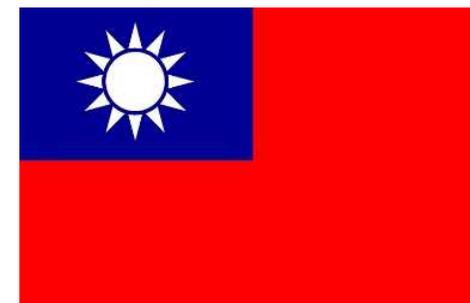


資料 4

情報提供日
令和7年8月22日

台湾への経済文化交流団の派遣

- 1. 目的** 台湾の自治体との経済文化交流等をとおして、経済連携等の締結及び観光・企業誘致を目指して、本市の交流団を派遣します。
- 2. 日時** 令和7年8月29日(金) ~9月1日(月)
- 3. 訪問先** 台湾（台北市大安区、基隆市、新北市淡水区 ほか）
- 4. 参加者** 市長、議長、産業建設水道常任委員長、市議会議員、日向商工会議所会頭 及び会員企業、日向市漁業協同組合長 など 約40名
- 5. 行程**
 - 8月29日 国立台湾師範大学 訪問（本市出身 長友副教授の案内）
台北市大安区 訪問
現地の方との交流会
（参加者／大安区長、台北市議会議員、宮崎県人会、企業ほか）
 - 8月30日 基隆市 訪問
台湾向け観光物産展及びステージイベント
（本県出身タレント大谷主水氏主催／台北世界貿易センター）
 - 8月31日 新北市淡水区 訪問
 - 9月 1日 移動日
- 6. 問い合わせ先** 商工港湾課 担当:中田（電話）0982-66-1025



訪問先自治体



■台北市大安区 (人口:約29万人)

初代日向市長の三尾良次郎氏は、台北高等学校(現.国立台湾師範大学)で教師をしていた。三尾氏が1930年(昭和5年)に建て、家族と住んでいた台北市大安区青田街の邸宅は、現在も残されている。



■基隆市 (人口:約36万人)

台湾の貿易・物流の重要拠点。高雄港に次ぐ台湾第2位の貨物取扱量を誇る基隆港を擁する。造船・製鉄・肥料などの工業のほか、漁業も盛んで、水産加工業が発達。コロナ禍前までは、細島港とコンテナ定期航路で結ばれていた。



■新北市淡水区 (人口:約20万人)

近代には清朝の条約港として台湾を代表する港町でもあった。風光明媚で台湾八景の一つに数えられ「東方のベニス」と称されており、淡水河の落日は台北地区を代表する風景となっている。今後、さらに発展が期待されるエリアである。



台湾向け観光物産展

■目的

台湾において日向市の特産品や観光の魅力をPRし、台湾からのインバウンド誘致、販路拡大および新たな商流の創出を目指すものです。

■実施概要

台北市世界貿易センターで開催される「2025 AROAK DREAMCUP」にブースを出展し、日向市の観光情報および特産品を現地消費者やバイヤーに広く発信します。

また、現地メディアやSNSを活用し、日向市の認知度向上と将来的な観光誘致および販路拡大、新たな商流の形成を図ります。

■日時 令和7年8月30日(土)～31日(日)

■会場 台湾台北市 世界貿易センター

■問い合わせ先 ふるさとプロモーション課 担当:黒本
(電話)0982-66-1026

賽事共同主辦者
夢多 Mondo 大谷主水

AROAK DREAMCUP
2025 夢想盃力量大賽

燃燒鬥志，迎戰極限
打造亞洲最大規模的力竭運動賽事

集結五大賽事 強勢登場

- ▶ 健美
- ▶ 六角槓硬舉
- ▶ 混合健身
- ▶ 健身技術挑戰賽
- ▶ 極限體能王

見證你的極限，燃燒你的夢想！
總獎金超過 **70萬**，等你來戰！

2025
8.30 — 8.31
台北世貿一館

Q AROAK DREAM CUP 立即搜尋

開啟屬於你的傳奇賽場！